

スペシャルオリンピックス優勝！

10月8日（日）、広島県三次市で開催されたスペシャルオリンピックス日本・広島設立20周年記念全国陸上競技会で、品川征士さん（久米野）がソフトボール投げでそれまでの自己記録を大きく上回る21m29を投げ優勝しました。

品川さんは「優勝してうれしかった。これからがんばります」と笑顔で話しました。また、父の淳一さんは「スペシャルオリンピックスをとおして、知的障害者の活動の輪を広げ、理解を深めていきたい」と話されました。



品川征士さん（左）と父の淳一さん

プロの技を学びました

11月3日（金）、三加和小学校でロアッソ熊本サッカー教室が行われました。

ロアッソ熊本のコーチ2名から、シュートやボールを奪い合う練習を行い、最後には試合形式でサッカーを楽しみました。

参加した児童は「普段の練習ではしたことのない練習だったけど、コーチの指導のおかげで楽しくサッカーができました。たくさん練習してうまくなりたいです。」と笑顔で話していました。



キーパーをよく見てゴールを狙います

息の合った演奏で観客を魅了 ～和水町小中学校音楽会～

11月11日（土）、「和水町教育の日」和水町小中学校音楽会が和水町体育館で行われ、町内の全小中学校7校が集まり、合唱や合奏を発表しました。

当日は、元気のよい歌声や息の合った演奏を披露し、一生懸命練習してきた成果を十分に発揮しました。特に、菊水東小学校による太鼓「水流菊池川」の和太鼓を力強く叩く姿は、圧巻の演技でした。また、菊水中学校の吹奏楽部による「くまもとサプライズ」では、会場内の子どもから大人まで一緒に歌い、踊るなど会場全体が惹きこまれていました。



「怪獣のバラード」を歌う菊水南小学校の子どもたち

キタクマ金栗四三リレーランを開催しました！

県北観光協議会（菊池市、山鹿市、玉名市、和水町）の3市1町で今年2回目の開催となる「キタクマアウトドアフェス」。10月8日、和水町では江田船山古墳公園で「キタクマ金栗四三リレーラン」が開催されました。

一般の部、職場の部、学生の部、女性の部あわせて40チーム310人が参加。和水町からの参加はもちろん、熊本市や荒尾市など、福岡県などから参加がありました。1周1.6kmの周回コースを、2人～15人のグループでたすきをつなぎながら43kmの完走を目指しました。

リレーランのコースは、アウトドアフェスということで肥後民家村内の石のステージをスタートに、江田川沿い、そしてペーロン大会会場周辺、カヌー館から江田船山古墳に向かう長い階段や古墳一帯と、自然が豊かで坂道の上がり下がり激しくユニークなコースとなっていて、普段走り慣れていないせいか、足が止まるランナーもいましたが、思い思いのペースで走っていました。

終わった後は、和水産の肉や野菜を使用したバーベキューが行われ、走った後ということもあり、食欲旺盛に食べていました。



階段を駆け上がる選手たち



看板の前で記念撮影

ルーテル英語キャンプ

9月16日（土）、中央公民館で九州ルーテル学院大学学生によるオペレッタの公演と英語キャンプを開催しました。

これは九州ルーテル学院大学との包括協定のイベントとして開催したもので、今年で2回目の開催となりました。

オペレッタでは、「ブレーメンの音楽隊」と「白雪姫」が上演され、生の舞台を観ることができ、観客は楽しいひと時を過ごしていました。

英語キャンプでは、小学生20名が参加し、日ごろ使わない英語での交流を楽しんでいました。



英語での問いかけに緊張しました